

こどもの人権を守るため

大人たちの様々な活動とその思いをご紹介します。
みなさんも、こどもに向き合い関心を持ってみませんか？



平林地域 学習支援「ひら子屋」

「ひら子屋」では堅苦しい話はしないように心がけています。できるだけリラックスした雰囲気をつくることで、こどもたちの方から自然に日常の話をしてくれるようになります。ひとりひとり個性はありますが、こどもの人格を大人が勝手に決めつけることのない社会になればよいと思います。



太陽の町地域 見守り活動

外国人のこどもに対しては、やさしい日本語で話すよう心がけ、こどもに安心してもらえるよう気をつけています。また、いろんな国のあいさつを覚えて声かけをすると、笑顔を見せてくれるので、こちらも嬉しくなります。「自分だけちがう」などの感情を抱かせないよう、お互いに気遣いができるようになればいいですね。